NPO 法人 国際文化財研究センター（ICPC）主催

なみはや歴史講座 第37回（次回案内）

「陶質土器受容の一側面－鳥形土器と平底瓶形土器を中心に－」

発表者　福岡　澄男さん（元大阪府文化財センター理事）

＊ 5月 17 日(金)　PM 2:00 ～ PM 4:00

＊ 場　所　　韓国人会館４階、大阪韓国文化院セミナー室「冬」（下記地図参照）

大阪府小阪合遺跡　鳥形土器

大阪府大庭寺 TG232 号窯　船形土器

[交通案内]

- 地下鉄谷町線「中崎町」駅②番出口左 10m の小路左折　徒歩３分
- 梅田ロフト前から中崎方面へ約 500m
- 梅田 HEP から中崎町駅方面へ約 700m

問合せ電話　09081413950　NPO ICPC

今後の予定

6月 21 日(金)　東　　潮（徳島大学名誉教授）「倭の五王の時代の国際関係」

7月 19 日(金)　深澤芳樹（奈良文化財研究所副所長）
「タタキ技法第一次波及は、松菊里式から板付１式は」

8 月 9 日(金)　藤田憲司（NPO 理事･韓国高麗大学研究教授）「最新日韓考古学事情」

9月 20 日(金)　千田剛道（近畿大学非常勤講師）「高句麗都城研究の争点」

＊講座の受講には 1000 円＋資料代必要です。

後援　駐大阪大韓民国領事館 韓国文化院